

登録番号 事業所名	取組の感想
第19-0001号 橋本鉄鋼(株)	年々、従業員がエコに対しての考えを深めていると思います。 今後も今以上にエコに対する環境に取り組みたいを考えております。
第19-0003号 (株)ワイ・ケー電子	社用車6台ともハイブリットカーとして環境負荷低減で省エネルギー化への成果を上げる事ができた。 ISO14001:2015版（環境マネジメントシステム）の運用により、ISO9001:2015版（品質マネジメントシステム）が良くなった。また、その逆も言える。
第19-0005号 （株）横浜製作所	工場内投光器のLED化もほぼ終わり工場天井灯以外はLEDに交換済みです。全体の電気の使用量についての比較は難しいですが、蛍光管や水銀灯の交換もなくなり結果として廃棄物の削減につながっています。 また毎年、年度初めに社内で募集している標語についても皆の環境意識が高まってきたことを感じる標語が増えてきております。 今年度も引き続き環境負荷の低減を目指し活動してまいります。
第19-0008号 （株）ラテン大和	低公害車の導入やエコドライブ、公共交通機関を利用しCO2排出量の削減に努めました。 社内一部LED化（他も順次進める） 冷凍・冷蔵庫内の整理整頓徹底により使用電力の削減が出来ました。 今後も出来ることから実践していきます。
第20-0002号 （株）メイコー	今年度は、環境関連予算が増額されボイラー更新にともない、燃料を重油から都市ガスに変更することができました。 環境意識を高めるため、廃棄物の分別に対するメリットを朝礼その他で説明する等、今年度も小さな効果と思われませんが、地道な活動を継続していきます。
第20-0003号 （株）東牧土木	目標としている取組は日常的になっております。 今期はエアコンを交換予定としております。最新のエコ対応でさらに消費電力の削減が出来ると思います。 今後も環境負荷の低減、環境の向上に努めていきます。
第20-0005号 （有）青柳商店	環境意識を持って、取り組めるよう努めました。 今後も出来る事は取り組んでいきたいと思っております。
第20-0006号 （株）山勝	当社は経費削減の意味合いも含め、使用エネルギーの削減を恒常的に取り組んでいる。 今回は電気使用量および燃料等使用量ともに「増加」の結果となったが新設設備（10tクレーンおよび1250tシャーリング）の稼働に起因している。ただし、社員の経費削減意識や省エネ意識は高く、今後は漸減していくものと判断している。
第20-0007号 （株）栄和産業	去年に引き続きコストの低減、リサイクル化、節電を考える取り組みを行っています。 今年度はデマンド計を全工場に設置し電気使用量を確認するなど、環境負荷の低減、環境の向上に務めていきたいと思っております。
第20-0014号 （有）野中工業	外国人作業が増え、徹底できないケースも時々発生する中、全体的にはまずまずの取組みが出来たものと判断します。

<p>第22-0001号 株紺野企業</p>	<p>今般、行なった取組として、新型コロナウイルス蔓延に伴い事業所及び休憩所に電解水（次亜塩素酸ナトリウム）加湿器を設置しました。（※99.99%瞬時に滅菌）回収作業を行うドライバーには電解水のスプレーを渡し感染への予防を行い、従業員全員に4月2,000枚、5月2,000枚を確保し、マスクの供給を行った。また、例年どおり敷地内の緑化にゴーヤとサンパチェンスと一緒に植えるグリーンカーテンにより、さらなるCO2削減を行なったことと新たに花壇を造ったこと、継続的施設として機械選別施設に重点対照とし、金属くず（スチール缶、アルミ缶）、PETボトル、ガラス瓶等の選別を開始しました。カーボンオフセットも導入し受入れ廃棄物に対してオフセット（相殺）していくことを採用しております。</p> <p>当事業所では、継続的に行われているエコアクション21（更新審査R2.3.12済）の環境活動の中で主に燃料使用量の削減や工場設備の電気使用量の削減、エアコン使用の際の温度設定並びに排出抑制のための紙の使用量の抑制に取組んでまいりました。燃料使用量に関しては、車両の増車に伴う低公害車、低燃費車の導入を行い、ガソリン使用量の削減に努めてまいりました。工場設備の向上、倉庫の増設に伴い電気使用量の削減をするためスマートメーターの導入と第一工場動力プレス機の入れ替えを行うことで使用電気の削減予定。ミスト噴霧器を導入し周囲の気温を低減する取組、使用量の把握とともに削減を継続的に行っています。紙の排出量の排出抑制をするために使用済みの用紙の裏紙使用。両面印刷の徹底を継続的に行っています。</p>
<p>第22-0002号 横浜乳業(株)</p>	<p>各種エネルギー使用量削減に取組み、電力量、燃料量、用水の3項目で削減の結果となりました。</p> <p>また、製造量増加となりましたが、原単位の面ではすべて良化しております。</p> <p>ISO14001の活動の中、各職場の取組みが停滞しないように、毎月の会議で進捗状況の確認と見直しを行い全従業員で取組んだ結果と思えます。</p>
<p>第22-0003号 株川崎製作所</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21を運営しており、環境活動は継続できている。 ・会社の業績によって、電気使用量が変わるので、社内での節電を更に徹底していきたい。
<p>第24-0001号 トピー工業(株)</p>	<p>私たちは、悪臭・騒音・振動等の法規制値を遵守すると共に環境配慮製品の開発や製造技術に取り組んでおります。また製造に伴う燃料（作動油、加工油）の削減に向けた活動も進めており、省エネルギー化では顕著な実績をあげることができました。令和2年度も設計・生産技術パフォーマンスの向上を目標に品質、生産性の改善、省資源化、廃棄物の削減の活動に注力して参ります。</p>
<p>第24-0005号 株中電社</p>	<p>令和元年度も『資源循環・有効利用』を重点課題として取り組みました。廃棄物の排出抑制とリサイクルに注力し、建設現場で発生した廃棄物の資源化率向上を推進しています。昨年度程の数値には至りませんでした。継続して3年目という事もあり、定着して来ているものと思えます。</p> <p>今後も環境負荷の低減に向けた日々の努力を継続して参ります。</p>
<p>第24-0006号 株かなしんオフセット</p>	<p>各部署で環境負荷の低減を行い、前年度と比較して現状維持及びわずかですが削減をする事ができました。引き続き環境負荷の低減を行います。</p>
<p>第25-0001号 武田商事(株)</p>	<p>本年度の取組内容において大きな変化はなかったが、新たに事務書類等の保管に際し電子化を始めた。</p> <p>まだ少量なので随時拡大していきたい。</p>

<p>第25-0002号 秋本食品(株)</p>	<p>当社は、食品製造会社のため食の安全を守る国際標準「HACCP」を導入し、更なる食品の安全・安心の向上に取り組んでおります。従いまして、ISO14001の認証を10年以上継続してまいりましたが、一定の成果並びに従業員個々の意識も環境への配慮が浸透したことから、ISO14001の認証を返上いたしました。社内的に環境負荷の低減に取り組んでおります。</p>
<p>第25-0003号 (株)高座豚手造りハム</p>	<p>従業員が環境意識を共有することで、今後新たな取組を行っていきけるようにしたい。今回は大きな取組があまりできなかった。7月からレジ袋等有料化されるに当り、バイオマス原料を使用した袋作りなどに取組む予定。</p>
<p>第25-0004号 (有)パレ・ド・モンパル</p>	<p>今、環境が悪化して大変な世の中になっています。自分たちで少しでも出来る事をやっと思いしています。出来るだけゴミを出さない様工夫しているつもりです。</p>
<p>第26-0001号 エムケーチーズ(株)</p>	<p>社員全員が環境意識を持って取り組むことができました。引き続き環境負荷の低減に向けて努めていきます。</p>
<p>第26-0006号 明電ケミカル(株)相模事業所</p>	<p>エネルギー、廃棄物の削減を意識しているが、目標項目によっては単なる数値目標ではなく（生産）原単位で考えないと達成が難しい項目がある。</p>
<p>第26-0007号 (株)アサヒコ</p>	<p>目標を掲げる事で個々の意識を高め積極的に取り組む事が出来たと思えます。 照明器具はLEDに移行中。エリア毎の人感センサー・プルダウン等設置の継続をし適正管理に努めます。 リサイクル推進に力を入れ、飼料・肥料等に転化し目標の達成に向け環境にやさしい企業へと努めて行きます。</p>
<p>第26-0008号 東ソー(株)東京研究センター</p>	<p>従来より、廃棄物の排出抑制・リサイクル・適正処理や、省エネ機器の導入を進めるなど、環境負荷低減に努めております。本年度も、照明器具のLED化、省エネルギー型空調設備の導入など、CO2排出量の削減に努めており、エネルギー原単位は約8.7%減、CO2排出量は約2.4%減となりました。今後も継続して環境に配慮した取り組みを一層努めていきます。</p>
<p>第26-0009号 日本蛍光化学(株)</p>	<p>従来より取り組んでいた内容でしたが、改めて環境への配慮を確認することができました。 今後は新たな目標を追加できるよう努めてまいります。</p>
<p>第26-0010号 東急リネンサプライ(株)相模工場</p>	<p>社員全員が、常に環境意識を持って取り組むことができました。 取り組み内容は少なかつたかもしれませんが、できることから取り組むように心がけています。 今後も環境負荷低減、環境の向上に努めていきます。</p>
<p>第29-0002号 神奈川日産自動車(株)綾瀬小園店</p>	<p>全社員でリサイクル品（エコマーク商品）利用を推進し、コピー用紙等も裏紙使用する事で、使用量を20%程減らす事が出来ました。 また低公害車販売を強化し、これからも環境負荷の低減・環境の向上を考え取り組んで参ります。</p>

登録番号 事業所名	種別内容	目標内容	取組内容	取組結果
第19-0001号 橋本鉄鋼㈱	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	使用済み用紙の裏紙や使用済み封筒を再利用する。	昨年度比1,200枚削減
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	エコカーの使用、アイドリングストップ機能付きの自動車を使用する。	エコドライブ実施率33%
第19-0003号 ㈱ワイ・ケー電子	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の使用量を抑制する。	◎大変良くできた テレワークやWEBによる通信によって70%削減できた。
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	◎大変良くできた 社内5S運動で1年以上使用しないものをリサイクルを進めた。
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を推進する。	リサイクル促進	◎大変良くできた 分別回収ボックスに適正に配置し、ゴミの分別とリサイクルを進めた。
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮	社用車6台や個人使用車17台はハイブリットカーを推奨している。
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	節水も含め上水使用量を抑えた	上水を今までの使用量を半分に抑えた。 井戸水を採用
	製品の開発・設計等における環境配慮	製品（プライベートブランド商品を含む）に係る製品アセスメント（評価）等を実施する。	外部から製品の環境負荷に関するデータの提供依頼があったときに協力する。	お客様から製品の環境負荷データ提出協力した Rohs II 10物質調査20件、紛争鉱物調査12件、その他21件 合計53件
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備とガソリンを適正管理	照明を全灯LED蛍光灯に移行、ガソリンの使用量を適正管理している。
	地球温暖化防止対策等	省エネ設備等を採用又は改修する。	環境マネジメントシステムを導入する。	ISO14001:2015版を導入。SDGsの導入予定
第19-0005号 ㈱横浜製作所	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置するなどにより、ごみの分別を徹底する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する	食べ残しや食品の残り滓は可能な限りコンポスト化（堆肥化）して利用する。	◎大変良くできた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙等の紙類について再生紙や環境に配慮した製品への転換を進める。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気の使用量を把握し、削減する。	◎大変良くできた
第19-0008号 ㈱ラテン大和	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	○できた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減する。	◎大変良くできた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレトーパー等再生紙を使用する。	再生紙の使用率:100%
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	エコマーク商品等、環境負荷の少ない製品を優先的に購入する。	物品購入におけるエコマーク等商品の購入率:75%
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	クリーンエネルギーカーや燃費基準達成車への代替を進める。	低公害車の導入割合:66%（3台中2台）
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	アイドリング・ストップ等、エコドライブを実践する。	エコドライブの実施率66%
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	○できた
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境整備と周辺の自然環境の保全に配慮する。	敷地内、壁面、屋上等の緑化を実施する。	緑地面積2㎡
第20-0002号 ㈱メイコー	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	資料のデータ配布や裏紙使用、両面コピーを徹底	前年度比:-6%
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、金属、ガラス、プラスチック、電池等について、分別回収ボックス等を配置し、適正にゴミの分別とリサイクルを徹底する。	事業系廃棄物の分別・資源化は問題ないが、食堂等から出る食品残渣（プラスチックトレイ含む）等が課題。
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	出荷・販売等に際しての梱包等に配慮する。	包装、梱包材等の回収・再利用の促進	梱包材購入量の削減及びリサイクルにつながってはいるが実態把握が課題。
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する	前年度比:-19%
	大気汚染、水質汚濁等の防止、化学物質対策等	大気汚染物質排出量を削減する。	ばい煙等の測定・監視を定期的に行う。	ボイラー燃料を重油から都市ガスに変更。
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明器具を省電力型へ交換 電気使用量を把握し、削減する	LED照明化を全棟で実施完了 前年度比:-7.3%
	地球温暖化防止対策等	ボイラーを適正利用する。	ボイラー更新	ボイラーを4台から3台（新規）に集約燃料を重油から都市ガスへ変更
	第20-0003号 ㈱東牧土木	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、電池等の分別回収箱を設置し、ゴミの分別とリサイクルを推進
地球温暖化防止対策等		照明設備を適正管理する。	照明設備をLEDに交換し電気量削減する	LEDに交換結果、電気量10%削減
地球温暖化防止対策等		冷暖房設備等を適正管理する。	温度設定は、夏期は28℃とする	エアコンと扇風機を使用して充実
第20-0005号 ㈱青柳商店	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	○できた
	地球温暖化防止対策等	給湯設備を適正利用する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	○できた
	地球温暖化防止対策等	ボイラーを適正利用する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	○できた
第20-0006号 ㈱山勝	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	両面印刷、両面コピーを徹底する。	従前から取り組んでいるため対策年度比での集計はしていないが片面印刷に比較すれば用紙の消費量は少ない。
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	アイドリング・ストップを実践する。	○できた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	電気使用量を削減し、省エネを進める	電気使用量は8%増加している。これは当社第1工場で新たに設置した10tクレーンおよび買換えたシャーリングが本格的に稼働した事に起因している。ただし、今後は第4工場が不稼働になり、電気使用量は漸減すると予測する。
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	軽油・ガソリン等の使用量を把握し、削減する。	昨年度比で概算3%程度(6,000l)の増加になったが、これは買換えたシャーリングに新規に作動油8,800lを注入した為。既存稼働の重機トラックへの軽油・ガソリン等は1%程度(3,000l)削減できている。

登録番号 事業所名	種別内容	目標内容	取組内容	取組結果
第20-0007号 ㈱栄和産業	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する	○できた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、トナーカートリッジ、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	◎大変良くできた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレットペーパー等に再生紙を使用する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	冷暖房設備等を適正管理する。	○できた
第20-0014号 ㈱野中工業	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	コピー用紙の購入枚数を削減する。	社内配布用は、オモテ面使用済用紙のウラ面にコピーするなど、新規購入を削減 ○できた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	リサイクル化の推進取り組み	行政指導内容に基く分別廃棄の取組みを行った ○できた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	休憩時間の消灯の取り組み	昼休み（60分）休憩時間対象に実施 工場内＝90% 事務所＝70% ○できた
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	冷暖房設備の設定温度の徹底（事務所対象）	19年夏季は猛暑日が増加 設定温度を変更した日が増え 事務所＝70% ○できた
第22-0001号 ㈱紺野企業	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	両面印刷、両面コピーを徹底する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	使用済み用紙の裏紙や使用済み封筒を再利用する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品を優先的に購入し、使用する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	製造工程から発生する金属くず、紙くず、廃液などの回収・再利用のための設備を設置し、活用する。	◎大変良くできた
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	最新の排ガス規制や騒音規制に適合した車への代替を進める。	◎大変良くできた
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境整備と周辺の自然環境の保全に配慮する。	敷地内、壁面、屋上等の緑化を実施する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する	照明点灯箇所を減らす。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する	電気の使用量を把握し、削減する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する	走行ルートを合理化する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する	ガソリンの使用量を把握し、削減する。	◎大変良くできた
第22-0002号 横浜乳業㈱	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減する。	事業系廃棄物の削減量（昨年度比） 352,020kg
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、トナーカートリッジ、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	事業系廃棄物の資源化率 99.7%
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	水使用における削減量（昨年度比） 97,589m ³
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気使用における削減量（昨年度比） 309,666kWh
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	都市ガス使用における削減量（昨年度比） 59,917m ³
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	重油使用における削減量（昨年度比） 5,370t
第22-0003号 ㈱川崎製作所	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	洗浄水道水の節水	△できなかった 洗浄作業が必要な製品の受注が増えた為、使用量増加。昨年度対比+8%
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	一部の照明をLEDに変更 省エネ型のベンダー設備を入替	◎大変良くできた電気使用量昨年度対比▲13%
第24-0001号 トピー工業㈱	大気汚染、水質汚濁等の防止、化学物質対策等	悪臭、騒音、振動等の防止対策を講じる。	地球環境保全を守る。	生産過程で発生する項目について定期測定から基準値管理を実施。定期測定全件について基準値適合を確認した。
	大気汚染、水質汚濁等の防止、化学物質対策等	化学物質の管理を徹底する。	化学物質の自主的な管理を改善する。	貯蔵庫及び各職場の貯蔵状況を調査し、規定貯蔵量以下での管理を徹底及び化学物質の飛散を防止している。
	製品の開発・設計等における環境配慮	製品（プライベートブランド商品を含む）設計に当たって環境に配慮する。	製品の長寿命化、省エネルギー化、解体しやすい構造にする等、環境に配慮した開発・モデルチェンジを行う。	製品の超軽量化、工程削減工法、ラインのコンパクト化等、環境配慮製品の開発を継続的に実施している。
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	エネルギー（電気）の使用量を把握し、削減する。	工場照明以外の厚生施設棟の照明（110台）も省エネタイプ（LED）への変更を実施。工場内コンプレッサーのエアリークの監視、稼働負荷率を削減、電気使用量の削減が図れた。
第24-0005号 ㈱中電社	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	使用済み用紙の裏面を現場と社内業務のメモ用紙として再利用している。FAX受信のペーパーレス化で紙の購入枚数を削減している。	紙購入における削減率（昨年度比） A4サイズ0% A3サイズ3%
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産過程で発生する事業系廃棄物のリサイクルを推進する。	廃棄物の資源化90% （昨年度比0%）
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	エコドライブ・アイドリングストップの実施	エコドライブの実施率100% アイドリングストップの実施率 工場車両20%
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境整備と周辺の自然環境の保全に配慮する。	建物壁面、緑のカーテン実施。	約9m ²
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	環境負荷の少ない建築材の使用等を推進する。	コンクリート塊、残土等のリサイクルに取り組む。	建設副産物の資源化100%
第24-0006号 ㈱かなしんオフセット	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	前年度比±0%の現状維持。
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	産業廃棄物搬出量前年度比0.04%の減。 ゴミの分別の徹底を行っている。

登録番号 事業所名	種別内容	目標内容	取組内容	取組結果
第25-0001号 武田商事(株)	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の使用量を抑制する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	○できた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	再生紙の使用を推進する。	○できた
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	○できた
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	◎大変良くできた
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	自動車の使用に当たって環境へ配慮する。	◎大変良くできた
	輸送に伴う環境負荷の低減	車の排出ガスに含まれる有害物質等の量を削減する。	車の排出ガスに含まれる有害物質等の量を削減する。	◎大変良くできた
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	節水等を行い環境に配慮する。	○できた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備を適正管理する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	事務機器を適正管理する。	事務機器を適正管理する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	冷暖房設備等を適正管理する。	○できた
	地球温暖化防止対策等	空調設備を適正管理する。	空調設備を適正管理する。	○できた
	地球温暖化防止対策等	給湯設備を適正利用する。	給湯設備を適正利用する。	○できた
	地球温暖化防止対策等	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	自動車の適正使用及び抑制、又は低公害化する。	◎大変良くできた
第25-0002号 秋本食品(株)	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の購入枚数を削減する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	再使用又はリサイクルしやすい製品や素材を使用し、廃棄物を削減する。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	分別回収ボックスを配置する等、ごみの分別を行う。	◎大変良くできた
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産過程で発生するごみのリサイクルを推進する。	◎大変良くできた
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明設備を適正管理する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	冷暖房設備等を適正管理する。	◎大変良くできた
第25-0003号 (株)高座豚手造りハム	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	出荷・販売等に際しての梱包等に配慮する。	簡易包装、容器の回収による再利用を推進する。	・エコバックの利用を推進する ・梱包クッションを植物由来のクッションを利用
	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	その他環境に配慮した物品等の購入、使用を推進する。	・ペーパータオルを古紙利用のものを使用 ・トイレトーパー古紙利用のものを使用	古紙バルブ100%
第25-0004号 (有)バレ・ド・モンパル	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	印刷された紙の裏など無地の時は切ってメモ用紙等にしています。 送られてきた封筒等は、すぐ捨てないで再利用しています。	◎大変良くできた 従業員皆で良く出来ていると思います。
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明のLED化	○できた 店の電球はLEDになっていますが、工場の蛍光灯はLEDになっていません。その内、全部取りかえたいです。 使用しない電気はすぐ消すようにしています。
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	◎大変良くできた 水を流しっぱなしにせず使用しています。
	地球温暖化防止対策等	冷暖房設備等を適正管理する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	◎大変良くできた 夏、クーラーも冷えすぎない様、調節しています。
第26-0001号 エムケーチーズ(株)	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	生産工程の安定稼働を進め廃棄物を削減	事業系廃棄物量 昨年度比20%減
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明器具をLED化した。	20,800kWhの削減
第26-0006号 明電ケミカル(株)相模事業所	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	廃棄物の発生を抑える取組を実施する。	排出排油量を削減する	前年度比86.8%となり削減
	地球温暖化防止対策等		LPガス量を削減する	前年度比91.0%となり削減
第26-0007号 (株)アサヒコ	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	オフィス等におけるリサイクル化を促進する。	紙、プラスチック、トナーカートリッジ、電池等について、分別回収ボックスを適正に配置する等、ごみの分別とリサイクルを進める。	資源化率90%
	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	生産工程におけるリサイクルに取り組む。	生産過程で発生するごみのリサイクルを推進する。	資源化率33%（前年より6%ダウン）
	地球温暖化防止対策等	照明設備を適正管理する。	照明器具を逐次省電力型へ交換する。	エリアを分け継続
第26-0008号 東ソー(株)東京研究センター	地球温暖化防止対策等	省エネ対応製品等を購入又は更新する。	省エネ対応製品等を購入又は更新する。	LED照明化（518台） 省エネ型空調設備への更新（13台）
	地球温暖化防止対策等	特定フロンを削減又は温室効果ガスを排出抑制する。	業務用機器の冷媒を適正に管理する。	回収したフロン 24件 6.7kg
第26-0009号 日本蛍光化学(株)	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレトーパー等に再生紙を使用する。	○できた
	省資源等	節水等を行い環境に配慮する。	水の使用量を把握し、削減する。	○できた
	建築物の建築・解体、開発事業に当たっての環境配慮	建築物、構築物の環境への影響を予防するための方策を講じる。	老朽化に関する診断、長寿命化を行う。	◎大変良くできた
第26-0010号 東急リネンサプライ(株)相模工場	環境への負荷の少ない原材料、製品、サービスの利用	再生紙の使用を推進する。	コピー用紙や印刷物、トイレトーパー等に再生紙を使用する。	◎大変良くできた
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気使用における削減量（昨年度比）： 278,498kWh
	地球温暖化防止対策等	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	電気、ガス及びガソリン等の使用量を把握し、削減する。	都市ガス使用における削減量（昨年度比）： 57,840m ³
第29-0002号 神奈川日産自動車(株)綾瀬小園店	廃棄物の排出抑制、リサイクル、適正処理	紙の使用量を抑制する。	紙の使用量を抑制する。	昨年度に比べ、約20%削減 昨年度、30,000枚から24,200枚
	輸送に伴う環境負荷の低減	自動車の購入・選択に当たって環境に配慮する。	クリーンエネルギーカーや燃費基準達成車への代替（店舗での使用車）	16台 100%低公害車